

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 125

所管部局	日吉支所	所管課	地域総務課	担当者名	塩貝直
事業名	地域活性化・経済危機対策事業			事業分類	施設管理費
細事業名	スプリングスひよし管理運営費			政策体系	245
会計	一般会計	科目	2.総務 - 1.総務 - 13.地域		

1. 事業の概要

温泉法改正に対応するため、ひよし温泉施設に可燃性ガス分離装置設置、立入禁止措置等の改修工事を行うもの。経済危機対策臨時交付金を活用し、新温泉法対応改修を行う。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

新温泉法への適合、温泉採取の継続、安全性の確保

② 事業を実施する必要性

上記のとおり

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円				7,245		0	0
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円				0		0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円				0		0	0
	国・府支出金	千円				6,800		0	0
	地方債	千円				0		0	0
	一般財源	千円				445		0	0
職員等の従事人員		人/年	—	—		0.31			
人件費		千円	—	—		2,080			
事業費総額		千円	—	—		9,325			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

・工事請負費 7,245,000円

5. 事業結果の概要

新温泉法への適合、温泉採取の継続、安全性の確保ができた。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 施設管理		
新温泉法対応工事	12月25日～3月11日	温泉法改正に対応するため、温泉井戸付近にガス分離装置、立入禁止措置等の設置工事を実施した。

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

改正温泉法対応のため、必要な工事であり、想定どおりの効果があった。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

--